東京都のサービス提供事業所において

障害児者の豊かな生活の実現に向けて取り組む現場のリーダー※の姿 Ver.5

※法制度上の名称は「サービス管理責任者」「児童発達支援管理責任者」という



基本姿勢　真摯に人と向き合うことができる

利用者主体
意思の尊重と意思決定支援の視点を持つ

地域生活支援
望む地域で幸せに生きていくことをサポートする

権利擁護
内在する能力や可能性を信じ、発揮することを支え、個人として尊重する視点を持つ

組織のリーダー
現場のリーダーとして、支援の向上に向けて、組織として取り組む軸となる

連携
広い見識を持ち、地域のさまざまな人や資源をつなげて、地域社会をつくる

持つべき力



- 利用者のことをわがことのようにとらえる共感力
- 利用者とその家族、職員、関係機関と信頼関係を築く力
- 現状や変化をアセスメントする（見立てる）力
- 必要な手立てを組み立て実行する力
- 個別支援計画を中心に、各職員の役割やチームアプローチを向上する力
- 様々な環境と地域の力をアレンジして、支援の仕組みを構築する力

共通の知識



- 東京における障害福祉の歴史と、最新の制度に関する知識
- 職員を育てるための知識、ＯＪＴに関する知識
- 障害特性の理解
- 権利擁護、虐待防止、意思決定支援の知識
- 職員をまとめるための知識
- 各種機関の役割に関する知識
- 制度や会計及びコンプライアンスに関する知識

領域別の知識　子どもの発達等

更新研修『現場のリーダーとして、利用者が地域で生きることを支える』
① 視野を広げ、大きく変化する福祉施策の動向や環境を理解する
② 利用者が望む暮らし・安心できる暮らしを実現するために、関係機関との連携を振り返り、地域事業所としての取り組みを考える
③ 経験を振り返り、指導者として次のリーダーを育てる

実践研修『事業所内・地域を含めて、支援の質を高めるチームをつくる』
① チームづくりのために、事業所職員への助言指導、環境整備をする
② 利用者、職員、事業所、地域のアセスメントをする
③ 地域や関係機関の連携・チームづくりをする
④ 得られた情報を多角的な視野でまとめる

基礎研修『利用者の幸せのため心に寄り添う』
① 個別支援計画作成の必要性を理解し、作成スキルを身につける
② プロセス管理の必要性を理解する
③ サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者の業務について全体像を掴む

学びのステップ

利用者主体の個別支援計画、サービス提供プロセス

チームづくり、会議運営

人材育成、関係機関や（自立支援）協議会との連携

演習指導者養成研修
①研修や業務に役立つファシリテーション技術を学ぶ
②他事業所のサビ管・児発管とつながること

専門コース別研修　分野共通・分野別・事業別研修等

自己研鑽
OJT・Off-JT